



2010年4月2日(金)

マーケット情報

ベトナム株式市場:小幅高

4月2日のホーチミン株式市場は第1節は比較的高く寄り付くものの、第2節に入ると利益確定の売りに押される場面も見られるようになった。しかし、下値では買いが入り次第に上昇。第3節では上値が重たかったこともあり、積極的な買いは見られず売り買い交錯となり、結局、前日比0.45%高の510.48ポイントで取引を終了している。主力銘柄としては、サイゴン証券(SSI)が前日比0.46%高の43900ドン、ホアン・アイン・ザー・ライ(HAG)が前日比0.60%高の83500ドンと小幅ながら上昇となっている。

ハノイ株式市場もホーチミン株式市場と同じ様な展開となり、HNX指数は前日比0.18%高の164.11ポイントと小幅高で取引を終了している。

トピックス

○原子力発電

1日、日本の鳩山由紀夫首相はベトナムで計画されている原子力発電所建設事業に関して、ベトナムのグエン・ダン・ズン首相から「日本の技術力を高く評価しており、最大限、真剣に検討したい」との親書を受け取ったことを明らかにした。

この計画では、ホーチミン市東方にある同省の沿岸部2カ所で100万キロワット級の原子炉4基を建設。20~21年にまず2基を、21~22年に残り2基を稼働させるものであるが、最初の2基についてはロシアに確定している。

鳩山首相は、日本の技術をベトナムに売り込むために、2月、ベトナムのグエン・ダン・ズン首相宛に親書を送っていた。

○ホーチミン市インフラ投資

インフラ建設等を行う建設会社のホーチミン市インフラ投資(CII)はハノイ高速道路の拡張プロジェクトの第2段階工事の着工式を開催した。

このプロジェクトの第2段階における総工費は2兆2870億ドンが予定されており、工事期間は約3年間、延長距離は15.7キロメートルとなっている。

同社の2010年の利益計画としては、前年比42%増となる4500億ドンとしている。また、今年は既存株主に対し有償増資を行うことを予定しているが、株式市場の状態が改善するのを待ってから行うこととなっているので、現在は延期されている状態となっている。

なお、同銘柄は前日比1.25%安の39500ドンで取引を終了している。

本日の注目発表

□カレンダー

権利落ち

- 4/12 HDG 無償増資2:1 5月26日発行
普通配当1000ドン/株 5月6日支払い

□上場関連

- 4/6 HAI農薬(HAI) HOSEに鞍替えるため、ハノイ証券上場取消。4/5が取引最終日。
- 4/14 ベンタイン商業サービス(BTT)HOSE新規上場
上場株数:880万株、参考価格:3.2万ドン、初日±20%

□株主総会

- 4/2 :TBC、TCL、SDP
- 4/3 :PNJ、OPC、GIL、SMC、SFN、BVS、UNI、LCG、PVF
- 4/4 :CTG
- 4/5 :DRC
- 4/8 :HLG、AGD、VHC
- 4/9 :VID、TRC、TNC、GLT、ACL、PVG
- 4/10:ACB、PAC、PHT、SD5、CSM、TTP、VNL、NHC、RDP、SJS、STG、ATA、SHC、CTS、ICG

□対VND為替レート



□内部者等株式買取・売却発表

- VNS: 3/16~3/25、ベトナム投資ファンドが25万株を買い入れ、保有株数を224.4万株(10.05%)に引き上げた。
- HVJ: 3/30まで、会長兼社長が10万株を買い入れ、保有率を31.85%に引き上げた。
- LSS: 4/9~7/9、すべての自社株49万株を売却する予定。
- VIC: 4/5~6/4、役員夫人が44.2万株を売却、保有株数を68.1万株に引き下げる予定。
- DQC: 国家資金投資社(SCIC)が84.6万株を売却、保有株数を300万株(16.23%)に引き下げる予定。
- BCI: 4/5~6/4、副社長が14.6万株を売却する予定。

□上場企業関連ニュース・発表

- AGF: 株主総会は2010年までの経営計画(売上高が1兆5000億ドン、税引前利益800億ドン)を承認した。また、2010年で普通配当2000ドン/株、株式配当10:1、有償増資3:1(払込価格1.5万ドン)を実施予定。

オリエント証券株式会社【関東財務局長(金商)第54号】

加入協会 日本証券業協会 主な事業 金融商品取引業

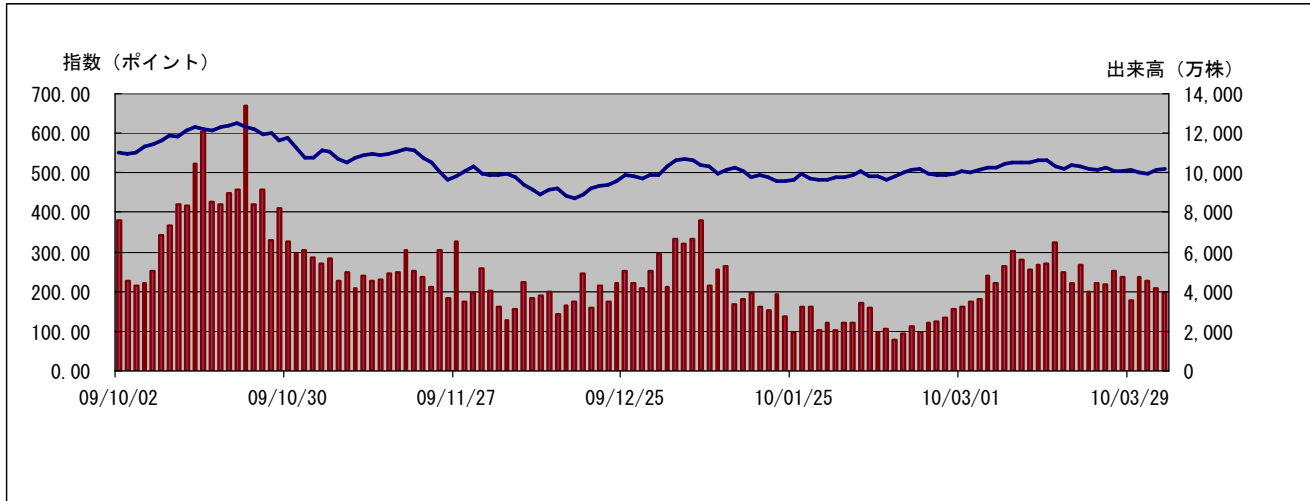
外国株式は、価格変動リスク、為替変動リスク、カントリーリスク、会計基準変更リスク、流動性リスク、取引相手先リスク(カウンターパーティーリスク)、機会損失、その他リスクがあります。ご投資をする際には、上記価格変動及び為替変動により投資元本を下回るおそれがありますので、約款・投資ガイド及び契約締結前交付書面をよくお読みいただき、商品特性やリスク及びお取引ルール等を十分ご理解の上、投資家ご本人様の判断にて行ってください。ベトナム株式への投資には、基本取扱手数料(約定代金×2.10%(最低手数料800,000ドン)) (税込)が必要です。外国株式の売買にあたり、円貨と外貨を交換する場合には、外国為替市場の動向をふまえて当社が決定した為替レートによるものとします。



□ VN 指数

VN 指数	510.48	前日比	+2.30	(+0.45%)
全出来高(万株)	4,346	値上り銘柄数	90	
売買代金(百万 VND)	1,754,981	値下り銘柄数	83	

□ VN 指数チャート(日足6ヶ月) ※チャート上の出来高はプットスルー分を含んでおりません。



□ HOSE 値上り・値下り上位5銘柄

値上り上位5銘柄				
コード	銘柄名	終値	前日比	売買代金
MCG	第2電力建設コンサルティング	42.0	+5.00	55,215
TAC	トゥオンアン植物油	38.0	+4.97	11,554
LBM	ラムドン鉱産建設資材	19.1	+4.95	31,310
HDG	ハドグループ	150.0	+4.90	38,777
HLG	ホアンロングループ	25.7	+4.90	1,340

値下り上位5銘柄				
コード	銘柄名	終値	前日比	売買代金
KSH	ハナム鉱山	59.5	-4.80	28,165
IFS	インターフード	8.7	-4.40	100
DQC	ディエンクワン	54.5	-4.39	29,666
MTG	MTガス	11.4	-4.20	350
VNG	ベトナムゴルフツアー	11.4	-4.20	466

※終値は1千 VND、前日比は%、売買代金は百万 VND

□ HOSE 売買代金上位5銘柄

コード	銘柄名	終値	前日比	売買代金
SSI	サイゴン証券	43.9	+0.46	68,721
HAG	ホアン・イン・ザー・ライ	83.5	+0.60	63,928
MCG	第2電力建設コンサルティング	42.0	+5.00	55,215
KBC	キンバック・シティグループ	59.5	+0.85	47,780
KSS	ナリハミコ鉱産	84.0	-3.45	47,251

※終値は1千 VND、前日比は%、売買代金は百万 VND

オリエント証券株式会社【関東財務局長(金商)第54号】

加入協会 日本証券業協会 主な事業 金融商品取引業

外国株式は、価格変動リスク、為替変動リスク、カントリーリスク、会計基準変更リスク、流動性リスク、取引相手先リスク(カウンターパーティーリスク)、機会損失、その他リスクがあります。ご投資をする際には、上記価格変動及び為替変動により投資元本を下回るおそれがありますので、約款・投資ガイド及び契約締結前交付書面をよくお読みいただき、商品特性やリスク及びお取引ルール等を十分ご理解の上、投資家ご本人様の判断にて行ってください。ベトナム株式へのご投資には、基本取扱手数料(約定代金×2.10%(最低手数料 800,000ドン))(税込)が必要です。外国株式の売買にあたり、円貨と外貨を交換する場合には、外国為替市場の動向をふまえて当社が決定した為替レートによるものとします。